



町
報



発行 呼子町・編集 企画課・印刷 唐津印刷有限会社

町 勢	
昭和54年9月末現在	
住民基本台帳による	
人 口	男 3,686人
	女 3,973人
	計 7,659人
世帯数	2,041世帯
一戸平均	3.75人

明るい島づくりをめざして—知事と県民との対話—



知事と語ろう離島の振興

医療・漁港・航路などに意見活発

来島の知事を迎える島の人たち

「知事と離島住民との対話集会」が8月23日と24日、鎮西町馬渡島、呼子町小川島、唐津市神集島で開かれました。

「対話と協調」を県政運営の基本姿勢とする香月知事さんが、県民のナマの声を聞いて、県政に反映させていこうと始められた「知事と県民との対話集会」の第2回目の催しです。

1日程の都合で島ごとには開けなかつたのですが、なるべく全部の島の人たちの話し合いにしたいとの知事さんの希望で、会場は23日午後が馬渡島の漁協、24日午前が小川島保育園、同日の午後が神集島公民館とされて、肥前町向島、鎮西町加唐島、松島は馬渡島会場で、呼子町加部島は小川島会場で、また唐津市高島は神集島会場で参加されて行われました。

各会場は、お年寄りから若者まで約百人から二百人が参加され、県からは知事と保健環境部長、企画室長、水産室長などが出席されました。

香月知事さんは、「離島の皆さんは、日ごろ、本土の生活とはまた違った色々な御苦労をされておられます。今日は、皆さんから直接話を聞かせてもらって、離島の振興に役立てたい」とあいさつがあつて、対話集会が始まりました。

参加の皆さんからは、特に医師

一頁下段より

の確保や漁港の整備、航路の増便などの要望が各島共通の課題として出されました。また、校舎改築やプール建設あるいは、し尿・ゴミ処理施設の設置など教育や生活環境面での要望も目立ちました。

なお、小川島会場では加部島の皆さんが、本土に近接する離島であるためか、離島であるのに離島として理解してもらえないところがあり、陸続きでないための過疎化が進み、ナツカン生産もコスト高生産を余儀なくなっているような状態で、一日も早く加部島架橋の建設を進めていただきたいと、強い要望がありました。

この機会に、離島の実情を十分知ってもらって、各々の要望の実現を訴えられる各島民皆さんの発言が相次いで、約2時間におわたる対話集会を終えました。

集会の後、島内を視察されて、住みよい島づくりのための整備が進められている、漁港や道路などの建設現場でも説明や要望を聞かれて、離島振興への意欲を新たにされて島を後にされました。



県税だより

個人事業税の納期について

昭和54年度の第2期分の納期限は11月30日です。

県税事務所から11月10日ごろに送付されるお知らせ(納付書)により、県内郵便局・銀行などの納付場所又は佐賀・唐津・武雄の各県税事務所まで11月30日までに納めてください。

なお、皆さんの預金口座から自動的に納税できる「振替納税」の制度を利用されると大変便利です。※ お尋ねの点がありましたら左記の県税事務所へお問合せ下さい。

「唐津県税事務所」唐津市大名小路3-1

☎09557②-6131

税を知る週間

11/11～11/17日

唐津税務署

国は、国民が豊かで幸福な生活ができるように、幅広い活動を行っています。

税金はこのような活動の大切な財源となっています。

国民生活に深いつながりを持っている税金についてそのしくみや使いみちなどを、国民のみならず

に正しく理解してもらうために、全国的に「税を知る週間」を設けて、①税務行政の現状のお知らせ、②納税者に有利な税知識の普及、③税務相談窓口のPRなどを行っています。

唐津税務署においても地域住民の方々に、正しい税の理解者になつていただくため次のような行事を計画しています。

(表彰関係)

納税表彰式及び感謝状贈呈

中学生の標語に対する表彰状贈呈 優良納税者表彰状贈呈

(税務相談関係)

特設税務相談室の開設

(座談会関係)

①座談会 税務署二階会議室

②座談会 税務署二階会議室

(租税教室関係)

唐津商業高校三年

(その他)

職員による陶芸作品などのチャリティーショー ①税務署一階会議室

呼子警察署

改築起工式

10月3日建設現場の殿之浦埋立地元町営駐車場跡で、呼子警察署改築建設工事の起工式がありました。

建物鉄筋コンクリート造り3階建、床面積一〇九六・六二平方メートル、車庫七八・八〇平方メートル、バイク置場三〇平方メートル、工費一億七千三百五十万円、3月末完工予定。

定、請負者は内山組、敷地面積二〇七二平方メートル、1階は署長室・警務・交通・外勤係、2階は刑事・防犯係室と留置場。3階は会議室、武道場などです。

農業者年金基本法の改正による後継者等の救済措置について

昭和54年度の法改正によって、将来農業経営主となることが見込まれる農業後継者でありながら、農業者年金への加入時期を逸し、加入出来なくなっている人について、加入の救済措置が講じられました。

このことにつきまして昭和54年6月22日発行の「農協だより」に掲載されていますので、既に皆さん御承知のことと思いますが、まだ加入されていない人は最後の機会です。是非昭和54年12月31日までに、農協で加入のための申し出手続きをおこなってください。

尚概要については既報前記の「農協だより」を見られるとおわかりのことと存じますが、詳細については農協か、農業委員会へお問合せ下さい。

このような救済措置は今後考えられないと思われますので、期日を厳守の上、早め加入の手続きをされるようお勧めいたします。(呼子町農業委員会)



彦の上古墳跡

町で古墳発掘調査

町ではこのほど、彦の上古墳の発掘調査を終わりました。この古墳は現在建設が進められている、特別養護老人ホームの建設用地内にあったので、敷地造成で埋没するため、県文化課が発掘されたものです。

現地は尾の上公園と長沙子団地裏に広がる展望の良い場所。古墳は六世紀時代の円墳のようですが、盗掘がひどく、側壁の石も近くの畑の石垣に使用されるなど、破壊がひどく、玄室(幅約2・5メートル、奥行き約6メートル)の存在が確認される程度しか残っていない状態でした。県文化課の東中川忠美文化財保護主事は「破壊がひどく調査記録を残すだけのようです」と話しておられました。

町では小川島における貝塚発掘加部島での「ひさご塚」古墳発掘など行なわれていますが、呼子本土における古墳発掘は始めてのことです。

町営工事

入札進む

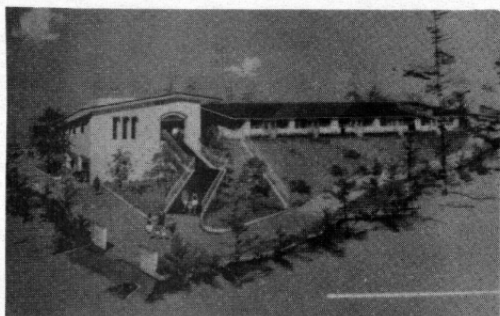
8月11日を始まりにして町営工事の入札が次の通り行われました。

8月11日、入札 ▽小川島漁港改修工事、突堤式東物揚げ堤造成延長65m幅10m、久保建設株式会杜佐賀支店落札、工費七千五百五十万、工期55・3・20 ▽加部島漁港改修工事、片島二軒家、漁港しゅんせつ四百三十平方、物揚げ場造成(延長50m幅6m)用地護岸延長78m造成埋め立て面積七百四十平方、久保建設KK落札、工費五千四百五十万、工期55・3・20

9月12日入札 ▽小川島漁村環境改善総合センター建設工事入札

唐津土建工業KK落札 工費八千七百五十万、工期55・3・20
▽小川島教員宿舎建設事業入札、唐津土建工業KK落札、工費六千六百万、工期55・3・20
9月14日入札、▽特別養護老人ホーム建設工事 東急建設KK九州支店(本店東京都)落札、工費二億八千三百五十万、工期55・3・20
10月12・13日入札、▽小川島診療所改築工事入札、唐津土建工業KK落札、工費四千三十万、工期55・3・20 ▽防火水槽建設工事 20、水槽一基、高尾住宅団地他各一基あて、井上建設落札、工費二百五十万、工期54・11・14 ▽し尿中継槽70、入、火葬場の裏側、唐津土建工業KK落札、工費五百六十万、工期54・11・14

特老完成予想図



第13回

町民体育大会賑う

十月十日、呼子小学校において、夏日のような好天の中、町民約二千人が集まり盛んな体育祭となりました。今年から高校生も加わった地区対抗リレーや分館対抗玉入れ等、文字どおり老若男女が一体となって汗を流し、得点では愛宕町が優勝、準優勝加部島片島と上位は、相変らず人口比になったくらいがありますが、個々のプレーの中には、色々光ったものも多く、有意義な一日となりました。

開 会 式



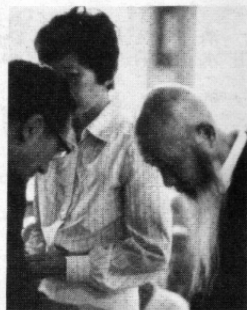
2人の意気は合った

町敬老会

町敬老会は9月15日午前10時30分から町体育館で、75歳以上の老人二百八十人招待して、婦人会や幼稚園、保育園の園児などの踊りなどが披露されました。

町では80歳以上の老人百五十八人の方に、五千円の高齢者年金を贈り、また88歳以上17人の方にチャンチャンコ一枚ずつ、米寿5人にはさらに赤の着物を贈りました。今年の町内高齢者、最高齢者は石井キノさん(99) 小川島。米寿を迎えられた方は加茂コメさん 海士町、山下コトさん 小倉町、中沢シズカさん 殿之浦岡、中江ヨシさん 小友、井口トメさん 小川島の5人でした。

いつまでもお元気で



一日行政合同相談所 が終了しました。

10月15日の一日が合同行政相談所が開設されました。今回の相談所は、人権擁護委員と、行政相談委員、心配ごと相談委員の各委員さんと土地・家屋登記問題などについては、司法書士の井手富吉さんに御苦勞願いました。この相談所は今年10月14日から10月20日までの間、全国一せいに行われた行政相談週間行事として開催されました。

午前10時から午後3時迄の間、土地の問題や、排水の問題、代替用地の問題等と種々な相談が持ち寄られ、各委員さんも大忙しの様子でした。

なおこの日だけにかぎらず相談については、各委員さんの自宅でも相談に応じてもらえますので、お気軽に御相談下さい。

行政相談委員

谷口 千吉郎 中町②3334
人権擁護委員

佐々木善徳 愛宕町②3526
来司 節 中町②3822
心配ごと相談員 ↓ 民生委員

食事しながら話しがはずむ



郵便局の簡易保険積立金

十二兆円突破について

皆様に親しまれてきました「郵便局の簡易保険」は、毎年四百万件以上の新規加入をいただいておりますが、お陰様で、資金総額が去る8月27日に十二兆円に達しました。一口に十二兆円といっても見当が付きませんが、国民一人当たり約十一万円のお金を簡易保険に預けているのと同様の勘定になり、その膨大さがご理解いただけると思います。

では、この簡保資金はどのように扱われているのでしょうか。皆様が日常何気なく利用されている鉄道や道路あるいは県や市町村で建設する学校や住宅、公園等に融資され、豊かな町づくり、住みよい社会づくりに役立っております。

当呼子町にも種々な事業に融資されて、総額で三億円となっております。

郵便局としては、これを機会に、簡易保険の一層の普及を図り、国民生活の向上、発展に役立つよう、さらに努めてまいります。

米寿(八十八才)者に対する記念品の贈呈について。
郵便局の簡易保険では、本年も米寿(八十八才、明治24年生れの方)を迎えられた方を対象に、米寿を祝して次の方々に郵政大臣から記念品が贈呈されました。

杉本ギン様、前谷ミヲ様、中江ヨシ様、平郷サタ様、井口トメ様
呼子町郵便局

省エネ運転法の提唱

節約運転を心がけましょう

ガソリン・スタンドの日曜・祝日休業や、道路照明の半減など、政府の節約対策が次々と打ち出されていますが、日本自動車工業会では、こうした国の諸対策に合わせて、燃料のムダを省く運転法のPRに力を入れ始めています。

「効率のよい運転で燃料とお金

この燃料分で350㍓走れます。
②急発進は車が傷むし、10回で100CCのガソリンがムダになります。この燃料で700㍓走れます。

③ドライブは計画を立てて、車でわからない道に迷い込みますと、相当の距離を迷い歩くことになり、10分間も走れば約500CCの燃料がムダになります。この燃料で3500㍓走れます。

④エンジンのかけっ放し(アイドリング)は10分間で約200CCのロスです。人待ちや荷おろし、動く気配もない長い渋滞、こんな時にはエンジンを切りましょう。この燃料で1400㍓走れます。

⑤必要なもの以外は積まないこと、10㍓の不要荷物を50㍓乗せて走ると約80CCのムダです。前の週に使ったゴルフバックなどはこまめにおろして下さい。この燃料で560㍓走れます。

⑥空ぶかしはやめること。これを10回やりますと約50CCの損。この燃料で350㍓走れます。

⑦経済速度で走ること。一般道路なら時速40㍓、高速道路なら時速80㍓で走ることが、燃料消費も少なく、最も経済的で快適な走り方です。時速80㍓から100㍓にスピードをアップすると、燃料費が約6%も増えます。

△ 以上に掲げた数値は日本自動車連盟(JAF)が1900CCの乗用車で実際に走行して得たものと、海外の自動車クラブからのデータをもとに自動車工業会が作成されたものです。英国の自動車メーカー団体AAが今年四月に行った試算によりますと、以上のような方法を全ドライバーが実行すれば、一年間で96万㍓の燃料が節約できると発表しています。



お誕生

8月末日現在

川崎 敏也(壽利 2男) 先方町
橋本 尚子(勝 長女) 小倉町
久我紀一郎(正紀 長男) 宮之町
大隈 貴博(博美 長男) 川端町
小倉 慶子(孝一 2女) 〃
坂田 真美(健次 長女) 愛宕町
山崎早矢芽(高洋 長女) 片島
古藤可奈子(律蔵 長女) 加部島
渡辺 裕子(尊文 3女) 小川島
林 亜也子(重勝 2女) 〃



お誕生

9月末日現在

福浦由美子(具視 長女) 釣町
三浦 志穂(淳治 長女) 愛宕町
寺岡 聡美(浩 長女) 殿之浦西
小宮 穰(時生 2男) 殿之浦西
牧山 綾香(明春 2女) 〃
松隈 善文(雅孝 長男) 〃
坂本 祐介(清一郎 3男) 加部島
松尾 耕稔(福壽 3男) 〃
日下 智史(伸之助 2男) 〃



高砂や

浜口 定敏(海士町 伊藤よし江) 殿之浦岡
川添 通彦(小川島 勝美) 〃



おくやみ

川崎政治郎 84歳 西中町
増本 萬吉 70歳 愛宕町
松尾 ミサ 85歳 小友
神田金十郎 81歳 片島
清水 鉄夫 56歳 〃
竹田 ソエ 74歳 小川島